

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第1部門第1区分
 【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公開番号】特開2011-229532(P2011-229532A)
 【公開日】平成23年11月17日(2011.11.17)
 【年通号数】公開・登録公報2011-046
 【出願番号】特願2011-115333(P2011-115333)
 【国際特許分類】

C 1 2 Q 1/68 (2006.01)
 C 1 2 M 1/34 (2006.01)
 G 0 1 N 33/50 (2006.01)
 G 0 1 N 37/00 (2006.01)
 G 0 1 N 33/53 (2006.01)
 G 0 1 N 33/574 (2006.01)
 C 1 2 N 15/09 (2006.01)

【F I】

C 1 2 Q	1/68	Z N A A
C 1 2 M	1/34	Z
G 0 1 N	33/50	G
G 0 1 N	37/00	1 0 2
G 0 1 N	33/53	M
G 0 1 N	33/574	A
C 1 2 N	15/00	A

【手続補正書】
 【提出日】平成24年6月21日(2012.6.21)
 【手続補正1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項1】

被検者において口腔咽頭扁平上皮細胞癌または頭頸部扁平上皮細胞癌を診断するための方法であって、以下の段階を含む方法：

被検者の唾液の無細胞流体相部分を供給する段階；ならびに

供給された無細胞唾液流体相部分において、該癌に関連した遺伝子のパネルのmRNAプロファイルを検出する段階であって、該遺伝子がIL1b、OAZ1、SAT、およびIL8を含み、かつ、IL1b、OAZ1、SAT、およびIL8の発現上昇が、該癌の存在する確率が高いことの指標となる、段階。

【請求項2】

mRNAプロファイルを検出する段階がマイクロアレイアッセイにより行われる、請求項1記載の方法。

【請求項3】

mRNAプロファイルを検出する段階が高密度オリゴヌクレオチドマイクロアレイアッセイにより行われる、請求項2記載の方法。

【請求項4】

mRNAプロファイルを検出する段階が定量的PCR分析またはRT-PCR分析により行われる、請求項1記載の方法。

【請求項 5】

口腔咽頭扁平上皮細胞癌または頭頸部扁平上皮細胞癌の診断のためのキットであって、唾液の無細胞流体相部分中のバイオマーカーのパネルの識別子であって、バイオマーカーのパネルがIL1b、OAZ1、SAT、およびIL8を含む、識別子；ならびに
識別子についての検出器

を含むキットであり、

識別子および検出器が体液プロファイルを検出するために用いられるものであり、ここで識別子が唾液の無細胞流体相部分中のバイオマーカーのパネルに結合し、検出器が識別子を検出するために用いられ、それにより、識別子および検出器がバイオマーカーのパネルの体液プロファイルの検出を可能にする、キット。